シャッター用タイマーユニット取付説明書

お願い

下記事項を守らないとシャッターの作動不良の原因になります。
- ●タイマーユニットは室内使用専用ですが、浴室などの水蒸気、湯気などが入り込むような場所での使用はできません。
- ●タイマーユニットのみでシャッターの操作は出来ません。必ず操作スイッチと併用してください。
- ●タイマーコントローラーと操作スイッチを接続してから、電源ケーブルにAC100Vを入れてください。
  順番を間違えるとタイマーコントローラー・操作スイッチ等が破損するおそれがあります。
- ●タイマーコントローラーの「動作確認」は、シャッターの上・下限の設定が終了してから行ってください。
- ●コネクタを無理に押し込んだり、引っ張ったりしないでください。

1 施工上の注意(取付けの前に)

●取付け前にこの取付説明書をよくお読みになり、指示に従って取付けを行ってください。

●ここに示した注意事項は、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、及び物理的損害の発生が想定される内容を **お願い** として記載してあります。なお **お願い** に記載していない事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

●部品セット内にお客様用の取扱説明書が同梱されております。必ずお客様にお渡しください。

2 シャッター用タイマーユニット 部品一覧表

セット名称	名 称	記 号
タイマーユニット ABOXTCP	タイマーコントローラー	EW-1205
	3a接点用接続コード	EW-1190
	スイッチプレート（2連用）	WTC7102W（市販品）
	取付説明書・取扱説明書……各1枚	

タイマーコントローラーの取付時に、別途現地手配で深型2個用スイッチボックス（松下電工DM8420相当）が必要です。（浅型タイプは使用出来ません）

※シャッター1台（壁スイッチ1個）にタイマーコントローラー1個の接続です。
1つのタイマーコントローラーで複数のシャッター動作は出来ません。

※操作スイッチの種別を確認した上で、付属の3a接点用接続コードを使用し操作スイッチと下図の要領で接続してください。

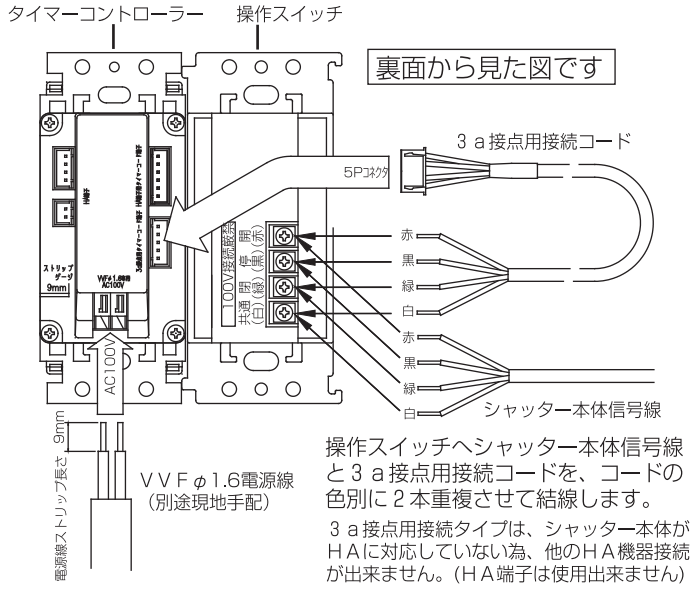
※このタイマーコントローラーにはHAアダプタの機能はありません。

※スイッチプレートは「松下電工社製」ｺｽﾓｼﾘｰｽﾞ/ﾜｲﾄﾞ21(2連用)を使用します。

3 結 線

●結線方法は、下図の接続位置に付属の接続コードで操作スイッチとタイマーコントローラーを結線した後に、タイマーコントローラーへAC100V電源線を接続してください。
接続方法は、3a接点用接続コードを使用し、正しい接続方法で結線してください。

3a接点用接続コードによる接続



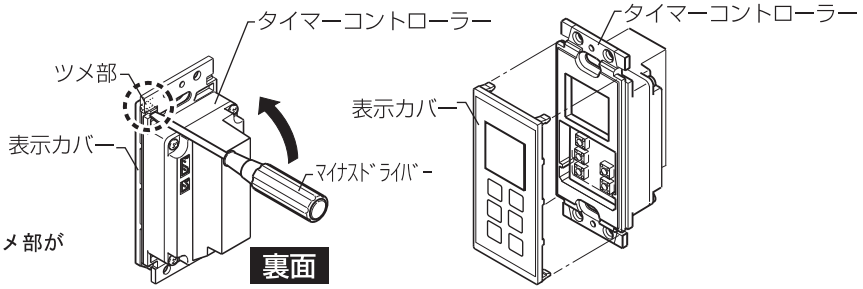
操作スイッチへシャッター本体信号線と3a接点用接続コードを、コードの色別に2本重複させて結線します。

3a接点用接続タイプは、シャッター本体がHAに対応していない為、他のHA機器接続が出来ません。(HA端子は使用出来ません)

4 取 付

●タイマーコントローラーの取付け時は、右図の様にマイナスドライバーでツメ部を起こして表示カバーを外してからスイッチボックスへ固定してください。
シャッター側操作スイッチとタイマーコントローラー取付け後に、スイッチプレートを取付けてください。

※表示カバーを外す際に、無理に引っ張るとツメ部が折れる場合がありますのでご注意ください。



※リモコンを追加する場合は、リモコン送信機「ABOXTCT」を別途手配ください。

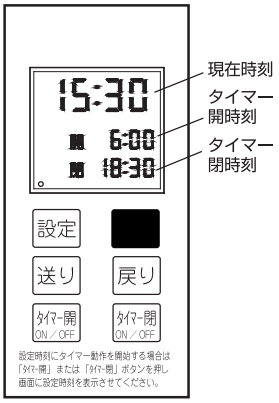
シャッター用タイマーユニット取付説明書

5 タイマーコントローラーの時刻設定、操作方法と動作確認

タイマーコントローラー取付後に以下の内容で時刻設定と動作確認を行ってください。

5-1.現在時刻およびタイマー開時刻、タイマー閉時刻の設定方法

①「設定」ボタンを１回押すと現在時刻表示が点滅し、現在時刻の設定（修正）が可能な状態になります。
②「送り」ボタンまたは「戻り」ボタンを押して、現在時刻の設定（修正）をします。
設定（修正）をしない場合は、「送り」ボタン、「戻り」ボタンを押さずに③に進んでください。
③「設定」ボタンを１回押すと現在時刻表示が点滅から点灯に変わり、現在時刻の設定（修正）が完了します。
また、同時にタイマー開時刻表示が点滅し、タイマー開時刻の設定（修正）が可能な状態になります。
④タイマー開時刻表示が点滅している状態で、「送り」ボタンまたは「戻り」ボタンを押してタイマー開時刻の設定（修正）をします。
設定（修正）をしない場合は、「送り」ボタン、「戻り」ボタンを押さずに⑤に進んでください。
⑤「設定」ボタンを１回押すと、タイマー開時刻表示が点滅から点灯に変わり、タイマー開時刻設定（修正）が完了します。また、同時にタイマー閉時刻表示が点滅し、タイマー閉時刻の設定（修正）が可能な状態になります。
⑥タイマー閉時刻表示が点滅している状態で「送り」ボタンまたは「戻り」ボタンを押して、タイマー閉時刻の設定（修正）をします。
設定（修正）をしない場合は、「送り」ボタン、「戻り」ボタンを押さずに⑦に進んでください。
⑦「設定」ボタンを１回押すとタイマー閉時刻設定（修正）が完了し、全ての設定が完了となります。



※「設定」ボタンを１回押す毎に、現在時刻設定⇒タイマー開時刻設定⇒タイマー閉時刻設定⇒通常状態を繰り返します。各時刻設定状態では、「送り」ボタン「戻り」ボタンを押した場合のみ設定時刻が変わります。誤って「設定」ボタンを押した場合は各時刻表示が通常状態（表示点灯状態）に戻るまで「設定」ボタンのみを押して復帰させてください。
※各時刻の設定時の「送り」ボタンまたは「戻り」ボタン操作で、ボタンを押し続けた状態にすると高速で表示時刻が送り又は戻り状態となります。１分単位で微調整する場合は、ボタン操作を１回づつ押してください。
※各時刻の設定状態（表示点滅状態）で１０秒以上ボタン操作が無い場合は、通常状態（表示点灯状態）に戻ります。その場合は、設定状態（表示点滅状態）で画面表示されていた時刻がそのまま記憶されます。

5-2.タイマーコントローラーの操作方法

①現在時刻およびタイマー開時刻、タイマー閉時刻設定方法の要領で、タイマー開時刻とタイマー閉時刻をセットします。
②「タイマー開」ボタンを押し、画面にタイマー開時刻が表示されていることを確認します。タイマー開時刻が画面に表示されている場合に設定されたタイマー開時刻にシャッターは開動作します。
③「タイマー閉」ボタンを押し、画面にタイマー閉時刻が表示されていることを確認します。
タイマー閉時刻が画面に表示されている場合に設定されたタイマー閉時刻にシャッターは閉動作します。

※タイマーによるシャッター動作を行わない場合は、「タイマー開」または「タイマー閉」ボタンを押して、画面にタイマー開時刻またはタイマー閉時刻の表示が出ていない状態にしてください。
※半開状態は、タイマー開時刻には開、タイマー閉時刻には閉動作します。

タイマー動作する状態

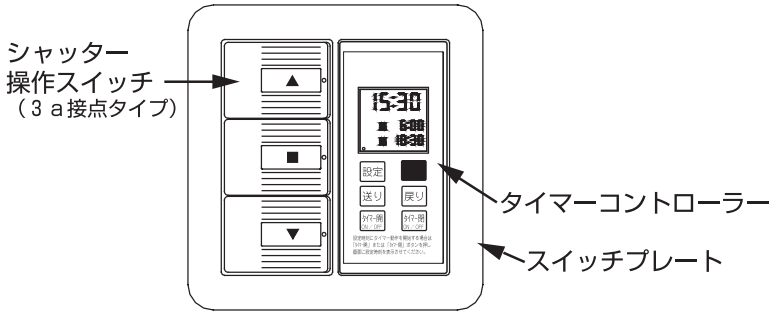
タイマー開時刻、タイマー閉時刻が表示されている

タイマー動作しない状態

タイマー開時刻、タイマー閉時刻が表示されていない

5-3.タイマーコントローラーの動作確認方法

①「5-1.現在時刻およびタイマー開時刻、タイマー閉時刻の設定方法」の手順に従って、任意に開時刻及び閉時刻を設定してください。
②「5-2.タイマーコントローラーの操作方法」の手順に従って、タイマー開時刻、タイマー閉時刻を画面に表示させてください。
③設定した時刻にシャッターが動作することを確認してください。
※シャッターが動作しない場合は、シャッター操作スイッチとタイマーコントローラーの結線状態を確認し、「5-2.タイマーコントローラーの操作方法」の記載内容をもう一度お読みいただき、シャッターの状態によるタイマーコントローラーの動作有無を確認した後に再度動作確認を行ってください。
※非常開放レーバー操作後にレバーを電動側に戻した場合と、停電（電源遮断）後の電源復旧（通電）時に、シャッター操作スイッチの開ボタンを押してシャッターを全開にしてください。この操作をしないと、タイマーによる正常なシャッター動作ができません。



新日軽 株式会社 LIXIL

トステム・INAX・新日軽・サンウエーブ・東洋エクステリアは、2011年４月１日より、
株式会社LIXILとしてお客さまの多様なニーズに対応した商品とサービスを提供してまいります。

会社や商品についての情報のご確認は、下記ホームページまで
http://www.lixil.co.jp/

●お問い合わせは